

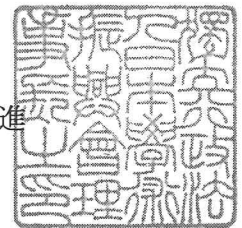
科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）確定通知書

山田 幸司 殿

科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）（若手研究（B））については独立
行政法人日本学術振興会科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）取扱要領第1
6条の規定により、下記のとおり額を確定します。

令和元年8月23日

独立行政法人日本学術振興会
理事長 里 見 進



(印影印刷)

記

- 1 課題番号 16K18434
- 2 確定額 金4,160,000円
うち（直接経費 3,200,000円）
（間接経費 960,000円）

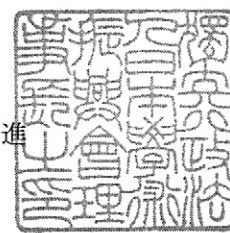
令和元年度科学研究費助成事業（科学研究費補助金）（基盤研究（B））
交付決定通知書

吉田 清嗣 殿

さきに交付申請のありました令和元年度科学研究費助成事業（科学研究費補助金）（基盤研究（B））につきましては、独立行政法人日本学術振興会科学研究費助成事業（科学研究費補助金）取扱要領（平成15年独立行政法人日本学術振興会規程第17号。以下「取扱要領」という。）第11条第2項の規定により、下記のとおり交付することに決定しましたので、取扱要領第11条第4項の規定により通知します。

令和元年6月21日

独立行政法人日本学術振興会
理事長 里見 進



(印影印刷)

記

- 1 補助金の交付の対象となる事業及びその内容は、交付申請書（課題番号：17H03584）に記載のとおりとする。
- 2 補助金の交付決定額は、
直接経費 2,700,000円
間接経費 810,000円
合計 金 3,510,000円とする。
- 3 間接経費は、研究機関の管理等に必要な経費として、研究機関において執行するものとする。
- 4 補助金の確定額は、補助事業に要した経費と補助金の交付決定額とのいずれか低い額とする。
- 5 補助条件は、別紙のとおりとする。
- 6 この交付決定に対し不服があるときは、取扱要領第12条第1項の規定に基づき、令和元年6月28日までに、申請の取下げをすることができる。

様 式 D - 2 - 1

平成 3 0 年度科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）交付申請書

平成 3 0 年 4 月 3 日

独立行政法人日本学術振興会理事長 殿

		機関番号	3 2 6 5 1
所属 研究 機関	所在地	〒 1 0 5 - 8 4 6 1 東京都港区西新橋 3 - 2 5 - 8	
	名称	東京慈恵会医科大学	
	機関の長	学長・松藤 千弥	
	経費管理 担当者	財務部 研究支援課・事務員・内田 紫緒里	
研究 代表者	部局	医学部	
	職	助教	
	氏名	山田 幸司	

次のとおり研究を実施したいので、科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）の交付を申請します。なお、交付された助成金は、交付条件に従い適正に使用します。

1 . 研究種目名 若手研究 2 . 課題番号 1 8 K 1 5 2 5 3

3 . 研究課題名 細胞外に局在する細胞内機能性キナーゼによるがん微小環境で果たす役割

4 . 補助事業期間 平成 3 0 年度～平成 3 1 年度

5 . 助成金額（交付予定額） (円)

	直接経費					間接経費	合計
	物品費	旅費	人件費・謝金	その他	計		
合計	2,900,000	200,000	0	100,000	3,200,000	960,000	4,160,000
平成30年度	1,750,000	100,000	0	50,000	1,900,000	570,000	2,470,000
平成31年度	1,150,000	100,000	0	50,000	1,300,000	390,000	1,690,000
平成32年度	0	0	0	0	0	0	0
平成33年度	0	0	0	0	0	0	0
平成34年度	0	0	0	0	0	0	0

6 . 補助事業者（補助事業期間全体）

区分	氏名 （研究者番号）	所属研究機関・部局・職 （機関番号）	補助事業期間全体を通じた役割分担等	補助事業期間 全体を通じた 直接経費（円）
研究 代表者	山田 幸司 (90570979)	東京慈恵会医科大学・医学部・助教 (32651)	研究代表者	3,200,000
	合計（小計）	1 名		3,200,000

1 版

7．研究の目的

タンパク質リン酸化酵素は、細胞内情報伝達を担う分子として知られている。近年、一部のリン酸化酵素は、肝がんを含む一部の腫瘍組織において高発現していることが報告され、腫瘍形成への積極的な関与が推測されている。申請者は最近、肝がん細胞株やヒト血清を用いた解析から、一部のリン酸化酵素が細胞外液中で検出されることを見出した。しかし、細胞外のリン酸化酵素がどのようにがんに関わるかはいまのところ不明である。本研究では、これらリン酸化酵素の細胞外での挙動に着目し、肝がんの腫瘍形成や微小環境における関与を細胞・個体レベルの解析から明らかにする。また、モノクローナル抗体を利用した細胞機能解析を行うとともに、動物モデルを用いた薬効試験を実施する。さらに、肝がん患者の血清・組織材料を利用して、臨床的意義を明確にする。

8．補助事業期間中の研究実施計画

本研究では、肝がん細胞から放出される細胞内リン酸化酵素の動態に着目し、その基礎研究と臨床応用 研究の観点から解析を行い、肝がん病態における役割を明確にし、臨床応用開発に向けた研究基盤の確立を目指す。具体的には、以下の4つの研究課題について解析を行う。【1】肝がん腫瘍形成における細胞外の細胞内リン酸化酵素の役割の解明 a) 腫瘍形成における細胞外の細胞内リン酸化酵素の関与【2】細胞外に存在する細胞内リン酸化酵素の細胞膜受容体の同定と機能解析a) 細胞表面で細胞内リン酸化酵素と結合するヘパラン硫酸含有受容体の探索b) 細胞表面での細胞内リン酸化酵素の機能的役割の解析【3】抗細胞内リン酸化酵素モノクローナル抗体の細胞増殖抑制機序の解明と抗腫瘍効果の検討 a) 抗体による細胞機能解析b) 抗体による抗腫瘍効果の検討【4】ヒト肝がん関連疾患患者を対象にした細胞外の細胞内リン酸化酵素の臨床病理学的解析 a) 肝がん関連疾患患者の血中細胞内リン酸化酵素濃度の測定 b) 細胞外の細胞内リン酸化酵素の微小環境機能と臨床的意義の関係

9．キーワード

がん	キナーゼ	ヘパラン硫酸プロテオグリカン
がん微小環境		

10．主要な物品の内訳（1品又は1組若しくは1式の価格が50万円以上のもの）

品名	仕様（製造会社名・型）	数量	単価（円）	金額（円）	納入予定時期
					平成 年 月
					平成 年 月
					平成 年 月
					平成 年 月
					平成 年 月
					平成 年 月
					平成 年 月
					平成 年 月

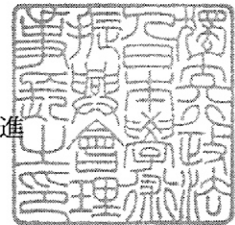
平成30年度科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）（挑戦的研究（萌芽））
交付決定通知書

吉田 清嗣 殿

さきに交付申請のありました平成30年度科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）（挑戦的研究（萌芽））につきましては、独立行政法人日本学術振興会科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）取扱要領（平成23年独立行政法人日本学術振興会規程第19号。以下「取扱要領」という。）第11条第2項の規定により、下記のとおり交付することに決定しましたので、取扱要領第11条第4項の規定により通知します。

平成30年8月17日

独立行政法人日本学術振興会
理事長 里 見 進



(印影印刷)

記

- 1 助成金の交付の対象となる事業及びその内容は、交付申請書（課題番号：18K19484）に記載のとおりとする。
- 2 助成金の交付決定額は、
直接経費 4,900,000円
間接経費 1,470,000円
合計 金 6,370,000円とする。
- 3 間接経費は、研究機関の管理等に必要な経費として、研究機関において執行するものとする。
- 4 助成金の確定額は、補助事業に要した経費と助成金の交付決定額とのいずれか低い額とする。
- 5 交付条件は、別紙のとおりとする。
- 6 この交付決定に対し不服があるときは、取扱要領第12条第1項の規定に基づき、平成30年8月24日までに、申請の取下げをすることができる。

返却相

令和2年7月 13日

分担金配分予定通知書

東京慈恵会医科大学 学長 様

埼玉医科大学

学長 別所 正美

(公印省略)

令和2年度科学研究費助成事業の研究遂行上必要なため、下記の通り本学所属の研究代表者より貴機関所属の研究分担者に分担金の配分を行う予定ですので、通知いたします。
ついては、振込依頼書の提出をお願いします。

記

- 研究種目：基盤研究（B）
- 課題番号：19H03519
- 研究代表者：埼玉医科大学・医学部・教授・山田 健人

研究分担者の所属・職・氏名	分担金の送金額		
	直接経費	間接経費	計
東京慈恵会医科大学・医学部・ 助教・山田 幸司	300,000 円	90,000 円	390,000 円

【配分額における直接経費の内訳】

物品費	旅費	人件費・謝金	その他	直接経費 合計
300,000 円	0 円	0 円	0 円	300000 円

以上

※以下の場合は、分担金等の返還が必要になりますのでご注意ください。

- ・研究代表者が補助事業を廃止した場合
- ・研究分担者が研究組織から外れた場合
- ・分担金の未使用額が生じた場合（補助金の分担金および基金の最終年度の場合）

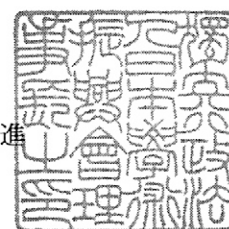
令和2(2020)年度科学研究費助成事業(科学研究費補助金)(基盤研究(B))
交付決定通知書

吉田 清嗣 殿

さきに交付申請のありました令和2(2020)年度科学研究費助成事業(科学研究費補助金)(基盤研究(B))につきましては、独立行政法人日本学術振興会科学研究費助成事業(科学研究費補助金)取扱要領(平成15年独立行政法人日本学術振興会規程第17号。以下「取扱要領」という。)第11条第2項の規定により、下記のとおり交付することに決定しましたので、取扱要領第11条第4項の規定により通知します。

令和2年8月7日

独立行政法人日本学術振興会
理事長 里見 進



(印影印刷)

記

- 1 補助金の交付の対象となる事業及びその内容は、交付申請書(課題番号:20H03519)に記載のとおりとする。
- 2 補助金の交付決定額は、

直接経費 3,600,000円
間接経費 1,080,000円
合計 金 4,680,000円とする。
- 3 間接経費は、研究機関の管理等に必要な経費として、研究機関において執行するものとする。
- 4 補助金の確定額は、補助事業に要した経費と補助金の交付決定額とのいずれか低い額とする。
- 5 補助条件は、別紙のとおりとする。
- 6 この交付決定に対し不服があるときは、取扱要領第12条第1項の規定に基づき、令和2(2020)年8月14日までに、申請の取下げをすることができる。

平成 31 年 1 月 7 日

東京慈恵会医科大学・医学部生化学講座
助教 山田 幸司 先生

慶應義塾大学病院
臨床研究推進センター
トランスレーショナルリサーチ部門
部門長 副島 研造

平成 31 年度 橋渡し研究戦略的推進プログラム
シーズ A 募集に係る拠点審査結果について（通知）

標記の件につき、貴殿から申請のありました課題は、審査の結果、下記の通り決定しましたので通知致します。

記

1. 選考結果 条件付き採択
※3 月までに拠点の知財専門家との面談を実施
2. 課題名 細胞核移行性分子の分泌を標的とした新規バイオマーカーの開発
(課題番号：A326TS)
3. 実施期間 2019 年 4 月 1 日～2020 年 3 月 31 日
4. 予定交付額 240 万円（直接経費のみ）
5. 評価結果 別添をご参照ください。

《本件に関する問合せ先》

慶應義塾大学病院 臨床研究推進センター
トランスレーショナルリサーチ部門
橋渡し研究戦略的推進プログラム事務局
E-mail info-tr@ctr.hosp.keio.ac.jp

From: 大学院医学研究科医学系専攻博士課程 [<mailto:daigakuin@jikei.ac.jp>]

Sent: Wednesday, September 11, 2019 6:37 PM

To: 山田 幸司 <kyamada@jikei.ac.jp>

Cc: 八木 智子 <t.yagi@jikei.ac.jp>

Subject: 2019 年度 萌芽的共同研究推進費 採択結果に関するご案内

生化学講座

山田 幸司 先生

いつもお世話になっております。

学事課大学院担当の河内と申します。

本日行われた教授会議で、2019 年度萌芽的共同研究推進費の採択者が決定し、先生から申請いただきました研究課題が採択されましたので、お知らせします。
(「結果通知書」は改めて書面でお送りします)

また、下記により使用説明会を開催しますので、
研究代表者、研究分担者、または会計担当の方にご参加いただきますようお願いいたします。

研究費の使用が説明会後から可能となるため、
(但し、倫理委員会等、関係委員会からの承認が得られていない研究課題の場合、
研究費の執行ができないため、承認され次第、書面で学事課宛にご報告ください)
近い日にちの設定となりますが、研究課題につき、必ず 1 名の方には出席していただくたく存じます。

尚、資料手配の都合上、本メールアドレス宛へ

今月 21 日(土)迄に「参加人数」および「参加者名」をご返信いただきますよう、お願いいたします。

お忙しいところ恐縮ではございますが、何卒宜しくお願い申し上げます。

---記---

「2019 年度 萌芽的共同研究推進費使用説明会」

日時:9 月 26 日(木)15:00～

場所:カンファレンスCD(大学1号館17階)

--

東京慈恵会医科大学

大学事務部学事課 大学院・学位申請受付担当

河内(こうち)

TEL : 03-3433-1111 (内線 2317)

Mail : daigakuin@jikei.ac.jp

URL : <http://drclass.jikei.ac.jp/>

※5MB を超える容量のメールは受信できないためご注意ください